



# おきなわTOWER

一般社団法人 沖縄総合無線センター

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町18番26 山下市街地住宅 B-205 TEL:098-996-3304  
E-mail:info@okinawatower.or.jp http://www.okinawatower.or.jp FAX:098-996-3334

局舎：  
沖縄県島尻郡南風原町字新川  
TEL:098-889-7180

移動局通信エリアの拡大！ 無線局維持コストの削減！ 災害時の通信確保！（非常用発電機を完備）



## 年頭のあいさつ

一般社団法人沖縄総合無線センター  
会長 親泊 一郎

明けましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては2021年の新年をお健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

昨年末から新型コロナウイルス感染が全国的に再拡大し、政府は11都府県に緊急事態制限を発出しました。沖縄県でも1月19日、緊急事態制限が発出され、飲食店の営業時間の制限や県内外からの移動の自粛により観光関連産業中心に多くの企業が厳しい経営状況に追い込まれています。特に、タクシー業界でも利用者の激減で厳しい運行状況となっております。当センターでは、タクシー事業者会員の会費を減免し支援を行っているところです。

昨年9月、おきなわ TOWER の非常用発電機の自動制御盤が故障し会員の皆様には大変ご心配をお掛けしました。設置から32年経過しており、部品調達ができないことから、急遽、更新することになりました。受注生産のため更新工事に期間を要しますが、その間、仮設の発電機を設置していますので、停電や非常時の電源確保には支障ありません。

さて、今後、リモートを前提とした働き方社会において、新たな社会価値を創造するデジタル・トランスフォーメーション（DX）が求められています。

タクシーの配車についても社会全体のネットワーク化、AI 自動化が進む中で顧客の利便性に優れた自動化・スマート化が求められています。

社会活動のデジタル化が進む中で ICT（情報通信技術）と融合した電波利用を促進し、関係機関と連携しながら会員支援に努めてまいります。

当センターは、昨年11月、創立50周年を迎えました。50周年の記念事業及び記念式典を計画しているところですが、コロナの終息をもって取り組みたいと考えております。

本年も「おきなわ TOWER」の利用促進と会員拡大に取り組む所存でございます。施設維持の保守管理と健全運営に努めてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員、関係者の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

## おきなわTOWER 目次

### CONTENTS

- 1 年頭のあいさつ 親泊会長
- 2 謹賀新年 役員理事
- 3 新年のあいさつ  
総務省沖縄総合通信事務所長
- 4 INFORMATION  
○総務省沖縄総合通信事務所  
○(公財)日本無線協会沖縄支部  
○(一財)日本アマチュア無線振興協会  
○(一財)移動無線センター
- 5 おきなわTower Office

## SCHEDULE

- | 2月                       |
|--------------------------|
| 中旬 会報誌 vol.57 Winter 号発行 |
| 下旬 定期保守点検                |
| 3月                       |
| 中旬 定期保守点検                |
| 下旬 第2回理事会                |
| 4月                       |
| 中旬 定期保守点検                |
| 下旬 業務監査                  |
| 5月                       |
| 中旬 定期保守点検                |
| 下旬 第1回理事会・通常総会           |

# 迎春

謹んで新春のお慶びを申し上げます  
会員のみなさまの益々の発展を祈念申し上げます



初日の出（知念岬から久高島を望む）

## 一般社団法人 沖縄総合無線センター

会 長	親泊 一郎	(日本赤十字社沖縄県支部 副支部長)
副 会 長	玉寄 兼志	(パンダグループ無線 代表理事)
専務理事	山城 康貞	
理 事	大田 守春	(セコム琉球株式会社 取締役那覇支社長)
理 事	森田 明	(株式会社ラジオ沖縄 取締役相談役)
理 事	渡具知武之	(株式会社沖縄セルラー電話 取締役)
理 事	岡田 邦宏	(株式会社沖縄ガス 執行役員総務部長)
監 事	知花 敦	(株式会社サミットインダストリアル代表取締役社長)
監 事	豊見山安蘭	(株式会社沖縄交通 取締役)





## 総務省沖縄総合通信事務所

所長 白石 昌義

あけましておめでとうございます。

一般社団法人沖縄総合無線センター並びに会員の皆様におかれましては、平素より総務省の情報通信行政にご理解・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響によって、社会生活の様々な場面で大きな変化を迫られた年でした。

沖縄県でも、新規感染者数が高止まりし減少の兆しが見えない状況にあります。感染者数が減少しなければ、医療崩壊を招く危険性もあり、一方で、国内外の旅行者の減少や飲食店への時短営業の要請など、観光業・飲食業をはじめ、多くの業種において、非常に厳しい状況が続いています。

こうした中であって、政府全体として「働き方改革」を推進し、テレワークをはじめとした様々な取り組みを行う上で、情報通信が「社会インフラ」として、極めて重要な役割を担っていること、社会に貢献できる可能性がたくさんあること、そして今後に向けて為すべきことを、改めて意識することとなった年でした。

本年は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が予定され、全国的に第5世代移動通信システム（5G）が本格展開されると共に、これまでの政府におけるデジタル社会の形成に関する行政手続きや医療、防災、教育など様々な取り組みを総括する「デジタル庁」が動き始める節目の年ともなります。

これからは、5G・IoT・AI（人工知能）などの様々な技術をフルに活用して、地域におけるSociety5.0の実現に向け、医療、福祉、教育など社会全体の発展につながるシステム・技術を実現することによって、デジタル・トランスフォーメーション（DX）を強力に推進していくことが求められてきます。

また、私たちが電波を利用するようになってから125年あまりになりますが、消防・防災、警察、航空・海上無線などの重要無線は、国民の生命を守る「重要インフラ」とすると共に、テレビ、ラジオ、電子レンジ、携帯電話、非接触ICカード、医療機器など、身の回りの様々な場面で活用され、私たちの日々の暮らしに欠かせない「生活インフラ」ともなっています。それを支える沖縄総合無線センターの業務が果たす役割・期待される役割も、これまで以上に重要になってきています。

総務省沖縄総合通信事務所では、貴センターをはじめとする関係機関の方々と連携し、地域の皆様の生活を「より安全に」「より便利に」できるように、情報通信行政の推進に努めてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。





◆ 第83回全国非常通信訓練（沖縄地方）の実施

沖縄地方非常通信協議会（会長：白石昌義／沖縄総合通信事務所長）は、11月19日午後2時から、非常時における円滑な通信の確保に資するため、中央非常通信協議会と連携し、第83回全国非常通信訓練（沖縄地方）を実施しました。

訓練は、大型台風が沖縄県八重山地域を通過したとの状況を想定した通信訓練を実施しました。

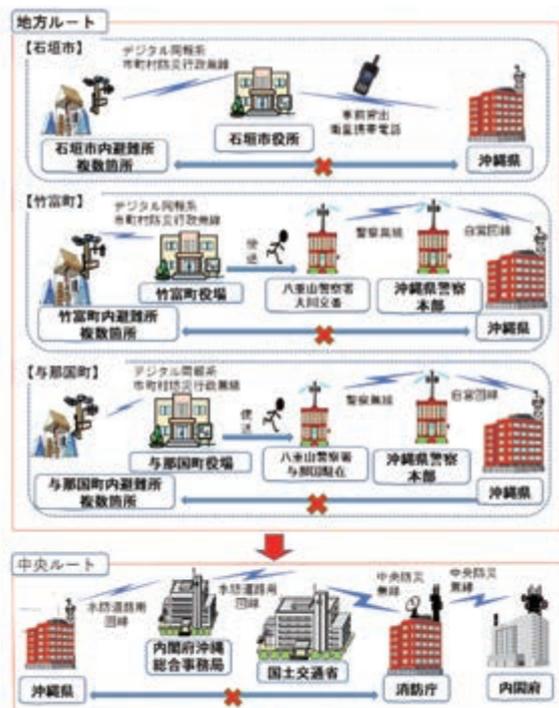
避難所から沖縄県までの地方ルートでは、被災想定の子垣市、竹富町及び与那国町の各避難所から役場までの間を同報系防災行政無線子局の連絡機能の操作慣熟を兼ねて模擬の救援要請を行い、各役場から沖縄県までの間を警察機関保有の自営通信網や衛星携帯電話を活用した訓練を実施した他、一部、役場から徒歩による伝達が数キロに及

ぶ長距離区間を見直したことによる検証も行いました。

また、沖縄県から国（内閣府）までの間の中央ルートでは、国土交通省のマイクロ回線を活用し、被災地の被災状況及び救援要請状況を伝達する訓練を実施しました。

訓練は、概ね良好に進行し、訓練参加機関からは、「自治会の方々、消防署職員の方も一緒に訓練でき大変良かった。」「防災無線子局の操作法が不慣れのため手間取った。」などの感想をいただきました。

今後も地域の方々と連携して非常災害時における有効かつ新たな通信ルートの設定や、より実践的な訓練の実施により多様な伝達手段の確保に向けた取組をすすめてまいります。



通信訓練実施模様（八重山警察署大川交番）

第83回全国非常通信訓練（沖縄地方）のイメージ

## ◆ 年末年始の周知啓発強化を実施

沖縄総合通信事務所では、「知っていますか?電波のルール。」をキャッチフレーズに、12月1日(火)から1月31日(日)までを「年末年始周知啓発強化期間」とし、電波利用環境の保護に関する周知・啓発活動を集中的・重点的に行いました。

沖縄県にお住まいの方々をはじめ、年末年始の帰省や旅行等で沖縄県にお越しになられる方々へ、電波利用のルールを守っていくことの重要性を知っていただくため、ラジオCMやポスター等による周知活動、電波監視車両による周知広報を重点的に実施しました。

沖縄総合通信事務所では、今後も良好な電波利用環境の整備を推進していきます。



## ◆ 電波の安全性・医療分野における安全性等の説明会を実施

沖縄総合通信事務所では、3月12日(金)新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら那覇市内の会場とWeb形式により、「電波の安全性に関する説明会」と「医療分野における電波の安全性等に関する説明会」の開催を予定しています。

「電波の安全性に関する説明会」では、広く一般の方々を対象に電波の性質や安全性について正しい理解を深めていただくための説明及び「医療分野における電波の安全性等に関する説明会」では、沖縄地域の医療機関に

おける電波利用推進協議会との共催で医療機関において電波をより安全かつ便利に利用していただくため、医用テレメータや無線LANなど電波利用機器の院内管理、各機器の原理・特徴の把握と情報共有の説明を実施することとしております。

沖縄総合通信事務所では、今後も医療従事者の方々等との連携・協力強化を進めて、安心・安全に電波を利用できる環境の実現に向けて取り組んでいきます。

## 電波の安全性に関する説明会

日 時:令和3年3月12日(金) 13:00-14:30  
場 所:沖縄県体協スポーツ会館 大会議室  
Web会議システム(Cisco社Webex)  
定 員:会場50名、(Web)50団体・組織  
参加費:無料  
講演内容(予定)  
・「5G時代における電波の安全性に関する説明会」(大久保 千代氏)  
・「身の回りの電波とその安全性—無線通信の発展と電波環境—」(多氣 昌生氏)

## 医療分野における電波の安全性に関する説明会

日 時:令和3年3月12日(金) 15:00-17:00  
場 所:沖縄県体協スポーツ会館 大会議室  
Web会議システム(Cisco社Webex)  
定 員:会場50名、(Web)50団体・組織  
参加費:無料  
講演内容(予定)  
・「医療機関における電波の安全使用のためのICT活用及び人材育成について」(高道 昭一氏)  
・「医療機関において安心・安全に電波を利用するために」(新秀直氏)

# (公財)日本無線協会 沖縄支部

令和3年前期無線従事者国家試験等日程

## 国家試験

- ・2月26日……………第四級海上無線通信士
- ・2月27日……………航空無線通信士
- ・3月12日……………第三級総合無線通信士通信術の試験
- ・3月15日……………第二級総合無線通信士通信術の試験
- ・3月16日……………第一級総合無線通信士及び第一～三海上無線通信士の通信術の試験
- ・3月17日……………第一～三級総合無線通信士及び第一・第二級海上無線通信士
- ・3月18日……………第一～三級総合無線通信士及び第一～三級海上無線通信士
- ・3月19日……………第一・二級総合無線通信士及び第一～三級海上無線通信士
- ・4月10日……………第一級アマチュア無線技士
- ・4月11日……………第二級アマチュア無線技士
- ・5月9日……………第三・第四級アマチュア無線技士
- ・6月8日……………特殊無線技士(一海特、三海特、レーダ、国内電信)
- ・6月9日……………特殊無線技士(二海特、三陸特、二陸特、航空特)
- ・6月10日……………特殊無線技士(一陸特)
- ・7月12日～15日……第一級陸上無線技術士
- ・7月16日～17日……第二級陸上無線技術士
- ・7月18日……………第三・第四級アマチュア無線技士

## 公募養成課程

- ・5月15日～16日……特殊無線技士(二陸特)
- ・5月18日……………特殊無線技士(三海特)
- ・10月1日～10日……特殊無線技士(一陸特)

## 主任無線従事者講習

- ・2月18日
- ・6月18日
- ・10月13日

※無線従事者国家試験の受付期間は、試験実施の2か月前の月(1日～20日まで)

※詳細は(公財)日本無線協会 沖縄支部へお問合せ下さい。

「無線従事者 国家試験、主任講習、養成課程、認定講習課程、認定新規訓練」

(公財)日本無線協会沖縄支部 【総務大臣 指定試験機関、指定講習機関】

〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅 電話:098-840-1816

# (一財)日本アマチュア無線振興協会 (JARD)

## アマチュア無線技士養成課程講習会について

—アマチュア無線技士の国家資格をとろう—

## アマチュア無線技士養成課程講習会

総務省認定の養成課程講習会

### コース&料金

	講習期間	授業時間	受講料等
これから始める方には 第四級標準コース	2日間	法規 6時間 無線工学 4時間	一般 23,150円 18歳以下 9,850円
ステップアップ! 第三級短縮コース	1日間	法規 4時間 無線工学 2時間	一般 12,950円 ※受講いただくには条件があります。

沖縄管内では、株式会社沖縄電子で第四級標準コース、第三級短縮コースを実施します。  
日程等の詳しいお問い合わせは、沖 繩 電 子：〒901-2223 宜野湾市大山3-3-9 ☎098-898-2358

## 3アマeラーニング 明日※からはじめられる

常時募集中

※お申込み・ご入金の翌営業日にeラーニングのIDとパスワードをメールでお届けしますので、その日から学習をはじめられます。別途、冊子の教科書等もお届けします。

eラーニングとは、パソコンとインターネット環境を利用した講習会です。

- 特徴
- ◇ スマホ対応で、通勤・通学・ちょっとした休憩時間に受講できる!
  - ◇ eラーニングなら離島など講習会の少ない地域の方も自宅で受講できる!
  - ◇ 修了試験は、全国約280カ所のCBTテストセンターで受験できる!  
(沖縄管内では、那覇市、宜野湾市、宮古島市、石垣市で受験できます)



### 第三級アマチュア無線技士eラーニング標準コース〈総務省認定講習会〉

募集時期：常時募集

講習時間：法規10時間・無線工学6時間

※受講にあたってはパソコンとインターネットの接続が必要です。スマホやタブレットのみでも受講できます。

「4アマ」または「修了試験結果通知書」をお持ちの方は

**受講料等 12,950円**

(無線従事者免許申請手数料を含む)  
※無資格からの受講料等は27,250円

◎お申込みはこちらのURLから [https://jard.or.jp/elc-center/3rd-class/3rd-class\\_news.html](https://jard.or.jp/elc-center/3rd-class/3rd-class_news.html)

◎問い合わせ先 一般財団法人日本アマチュア無線振興協会 (JARD)  
eラーニング事業センター TEL:03-3910-7253

# 一般財団法人移動無線センター (MRC)

一般財団法人移動無線センターは、デジタルMCA無線にLTE技術を適用した「MCAアドバンス\*」のサービスを2021年4月から全国で始めます。スマートフォンタイプの端末機は、自営無線による音声通信やリアルタイム映像の伝送、チャット(メッセージ、動画、写真)など多機能です。

\*「MCAアドバンス」は、商品名です。

## MCAアドバンス 2021年4月サービス開始

さらなる進化、変わらぬ安心

### MCAアドバンスとは、

国際基準のLTE技術を適用した共同利用型の自営通信システムです。デジタルMCA無線の輻輳しにくい安定した通信と、災害に強いという優れた特長を継承。携帯端末はスマートフォンタイプで、**音声とあわせて映像**が送れ、**チャット機能**により臨場感のあるコミュニケーションを実現する新しいスタイルの無線です。

### 先端技術で広がるコミュニケーション

- 充実したアプリ** 地図データと組み合わせた指令局や、現場の状況を音声と映像でリアルタイムに配信が可能。チャットアプリは、LINEのような使い勝手で素早く応答できます。
- 利便性・実用性** 軽い、薄い、簡単操作、カメラ、GPS内蔵、防水、防塵、耐久性(MIL規格)
- 高セキュリティ** 遠隔制御機能・不正検知機能を搭載。遠隔でデータ消去、操作ロック等が可能。
- 災害に強い** 24時間365日の有人監視体制、堅牢性に優れた中継局。

#### [指令局]



#### [チャットアプリ]



#### [リアルタイム映像]



[移動局] 臨時グループ

地図上でグループ通話したい端末を選択し発信

### MCAアドバンス対応端末

スマートフォンタイプ

車載タイプ



モトローラ製

京セラ製

トム通信工業製

進化するMCAアドバンスをご体感ください。



一般財団法人 移動無線センター  
沖縄事務所

〒900-0033 那覇市久米2-2-20 大同火災久米ビル8F  
TEL: 098-869-0438 FAX: 098-869-0478  
✉ okinawa@mrc.or.jp

MCAアドバンス



# おきなわ TOWER Office

## ●新会員の紹介

新たに次の賛助会員が加入しました。  
 賛助会員 株式会社シンテック  
 沖縄県那覇市銘苅2丁目4番51号

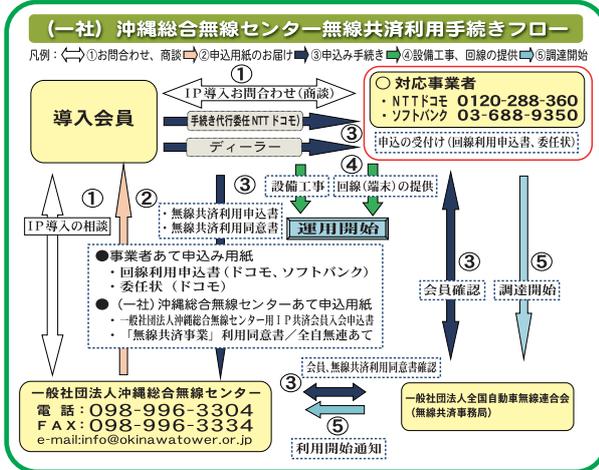
## 全自無連 I P 無線共済事業

デジタル自営無線の機器更新や I P 無線の契約更新時にご検討下さい

- ◇通信料金が低額で大幅なコスト軽減、効率的なデータ配車
- ◇出先配車・営業所・郊外・離島配車業務の統合化を実現
- ◇兼業事業（タクシー事業以外）にも利用できます

○会員であれば、安定した共済 I P 無線を低廉な通信料金で利用できます。  
 音声配車（通常 2,200 円）  
 ソフトバンク 1 回線月 870 円  
 N T T ドコモ 1 回線月 1,700 円  
 ※データ配車も可能です。  
 （車両位置表示等はオプション）

★全自無連では、カード決済機能の共用等適用範囲の拡大について携帯電話事業者との折衝を進めています。



## 賛助会員

**HFS 株式会社HFシステム**

<http://www.hf-sys.com>

執行役員 沖縄支店長  
 波平 三雄

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1  
 バレットくもじ9階  
 TEL: 098-988-0835  
 MAIL: m-namihira@hf-sys.com

**Panasonic**

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 木村 隆夫

本社 那覇市西 2-15-1 TEL098-868-0131  
 中部営業所 沖縄市美原 2-25-11 TEL098-939-3891

電気・空調・電気通信工事

第一工業株式会社

代表取締役社長 上里幸春

沖縄市美原 3-18-13  
 TEL:098-934-9801

無線システムのパイオニア

**新潟通信機株式会社**

本社/ソリューション部

☎ 025-282-1860

担当拠点/東京支店

☎ 042-590-7260

I P 無線機のご利用は、お気軽にお問合わせ下さい。

**西菱電機(株)**

◎情報通信営業部 IP 無線機取扱担当

☎ 06-4797-7610

Fax 06-4797-7635

業務用無線通信機器・I P 無線の専門店

**(有)電通工**

◎無線機器の設置・工事等ご相談に応じます。

☎ 098-933-9776

Fax 098-933-6296



アンテナ・鉄塔のスペシャリスト

**電気興業(株)**

沖縄営業所

浦添市前田 2-1-11

☎ (098) 877-9002

沖縄県知事許可（概-19）第9285号  
 電気工事・電気通信工事  
 無線局登録点検事業者 沖二第0017号

**(KDS) 有限会社 興発電子産業**

代表取締役社長 玉城 正利

〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇字地泊99番地

マサムシビル202

TEL (098) 897-4663

FAX (098) 897-4562

携帯 080-1788-1334

E-mail:kds\_tamaki@m3.dion.ne.jp

各種無線システム販売、施工、保守

**コヨーデン**

株式会社 興洋電子

代表取締役 多良間 洋二

本社/沖縄県那覇市宇安謝 638 TEL(098) 863-5003

営業部/沖縄県与那原町東浜 81番2 TEL(098) 946-9801

**DELTA**

電気設備・通信設備  
 防災無線・監視カメラ

**デルタ電気工業株式会社**

沖縄県宜野湾市我如古2-36-15

TEL 098-897-0513 FAX 098-898-6561

**SHARP**

沖縄シャープ電機株式会社

〒900-0002 那覇市曙2-10-1 TEL.098-862-2231

富士電機グループ特約店  
 メタウォーター(株)特約店  
 ダイキン空調機特約店

**株式会社 シンテック**

代表取締役 新里 順一

本社 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2丁目4番51号

TEL 098-867-1111 FAX 098-868-9616

〒802-0073 北九州小倉北区貴船町13番9号

九州営業所 TEL 093-923-1111 FAX 093-922-3455

E-mail:shinzato-jyunichi@shintec-okinawa.co.jp

# おきなわTOWER 利用料金及びサービスエリア

## おきなわTOWER

### 利用料金

- ◎入会金(正会員): 10万円  
※準会員は不要(個別利用契約)
- ◎会費(プラットフォーム料金)
- Aプラットフォーム 55,000円
- Bプラットフォーム 50,000円
- Cプラットフォーム 45,000円
- Dプラットフォーム 35,000円
- ◎鉄塔共益費 プラット利用料金の7%  
※鉄塔保守及び点検
- ◎無線室 3,500円/㎡
- ◎局舎共益費 20,000円(一律)  
※局舎・空調電気料及び保守、局舎整備  
非常用発電機保守、局舎建物・構内設備保守
- ※非常用発電機 (100KVA) ※継続運転120h
- ◎無線設備電気料金(個別メータ)  
個別メータ以外 1,900/1ch
- ◎専用回線(個別)

測高計

FM補完放送AT

航空障害灯×2

Aプラットフォーム

Bプラットフォーム

Cプラットフォーム

Dプラットフォーム

局舎

GL: 148m

一般社団法人 沖縄総合無線センター

## SCPCデジタル無線400MHz帯エリア図

契約年月	平成21年8月
デジタル車載用無線機	EF-3257 f=467.4375MHz 5W
基地局送信空中線高(海抜)	181.5m HC=4001 5.15dB
基地局受信空中線高(海抜)	198.9m SV=16-400F
移動局空中線(地上高)	2m ホイップアンテナ 4.15dB

- 概ね良好な通話が出来る
- 場所を巡れば通話が出来る
- ほどんど通話が出来ない

おきなわTOWER

## SERVICE AREA

### 編集後記 「あけましておめでとうございます。」

2月1日、プロ野球9球団の沖縄キャンプがスタートしました。コロナ感染防止対策で無観客キャンプとなり、野球ファンにとっては残念でなりません。不要・不急の外出自粛で経済効果は期待できませんが、感染対策を徹底しキャンプを開催していただいたことに感謝したいです。今年は、球団が配信する動画でキャンプ情報を自宅で楽しみます。4月の野球シーズンの開幕には、球場で観戦できることを期待しています。

さて、昨年、9月非常用発電機の自動運転制御盤の故障で関係者に大変ご心配をお掛けしました。仮設発電機の設置まで手動運転体制により乗り切りましたが、この間、台風の発生が無かったことは幸しました。

非常用電源は、おきなわ TOWER の生命線であり、非常用発電機の故障を想定した電源の供給についても対策を検討したいと思います。

今年は、非常用発電機の更新、鉄塔の部材の取り換えや全面塗装など大きな工事を控えています。

関係者の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

